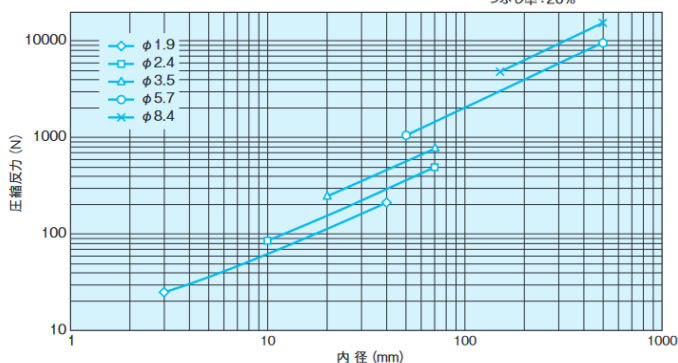


反力測定試験

Oリングを代表とするゴム製シール部品は、潰すことで反力を発生させ、流体を封止(シール)します。
つまり、シール性能を発揮させるには、反力を正しく把握し、それ以上の力でハウジングを締結する事が重要です。

Oリングの場合、カタログに反力の参考数値があります。(Oリングの反力は周長・線径・ゴムの硬さで決まります)しかし、実際には必ずしもその数値通りの反力になるとは限りません。
従って、より確実にシールさせるためには、実物において反力を測定する事が有効です。

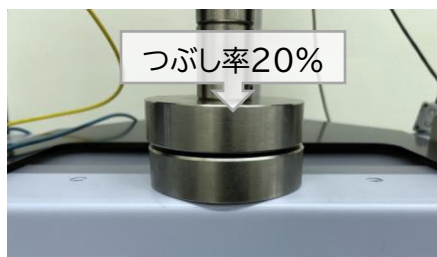
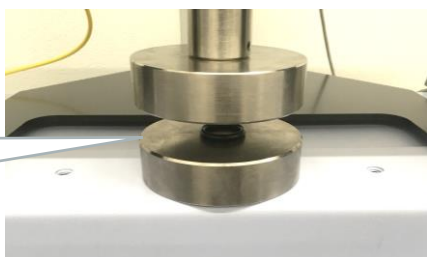
図6-3 Oリングの圧縮反力



Oリングの圧縮反力, NOK Oリングカタログ(Cat.No.051-10-2020) P69より引用

【反力測定試験】

Oリングを圧縮し
反力を測定



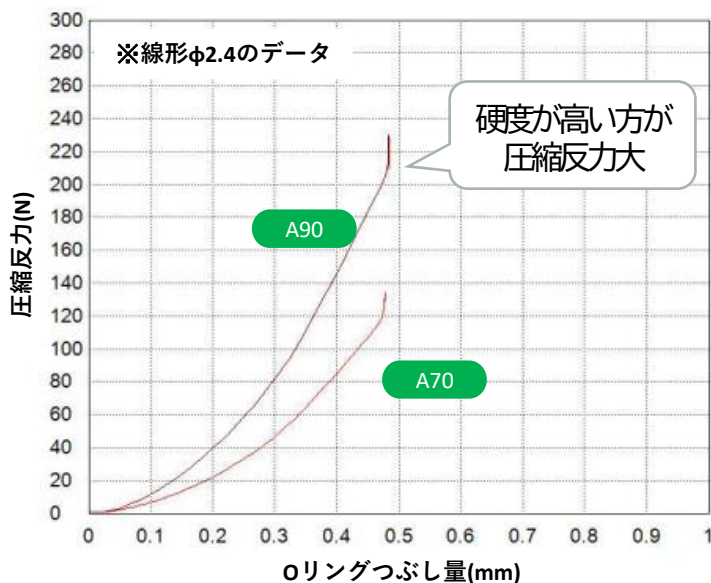
■試験対象

Oリング

内径	φ21.8
線径	φ2.4/φ3.5
硬度	ショアA70/ショアA90

■試験結果: 20%つぶし圧縮反力(N)

ゴム材質	線径	A70	A90
ニトリル	φ2.4	134	230
ニトリル	φ3.5	229	387



弊社では、社内で反力を測定できます！
Oリング形状以外でも対応できますので、お気軽にご相談ください。